

2025年度

京都大学大学院薬学研究科博士課程（4年制）学生募集

入学試験問題（専門科目）

【病態機能分析学】

\*整理番号

[ 注 意 事 項 ]

1. この問題冊子は、「解答を始めなさい。」の指示があるまで開いてはならない。
2. 指示があれば直ちに、問題冊子の枚数（表紙、白紙を含めて4枚）を確認し、表紙に受験番号（1ヶ所）及び氏名を記入すること。（「整理番号」欄は記入しないこと。）
3. この問題冊子は、切り離してはならない。
4. 裏面を解答用に使用してもよいが、表紙の「きりとり線」より下部には、記入しないこと。
5. 専門科目の配点は、200点とする。

き り と り 線

受験番号

氏 名

< 白 紙 >

【病態機能分析学】

1. 近年、セラノスティクスと呼ばれる新たな医療概念が注目されている。放射性薬剤を用いるセラノスティクスについて、臨床応用されている放射性薬剤を挙げ、その原理と特長を説明せよ。

解答欄

【病態機能分析学】

2. ライフサイエンス研究には様々な生体イメージング法が利用される。放射線を用いた生体イメージング法について、蛍光プローブを用いた生体イメージング法と比較しながら、その長所と短所を説明せよ。

解答欄